

関連科目、教科書および補助教材	
関連科目	
教科書	新編化学基礎(東京都書)
補助教材等	ダイナミックワイド図説化学、ニューグローバル化学基礎+化学(東京書籍)
学習上の留意点	
<p>評価は $(a+b-c) \times 100 / (A+B)$ でおこなう ただし、定期試験 a点(A点満点) 小テスト b点(B点満点) 授業態度等 c点 再試験等を行わない</p>	
担当教員からのメッセージ	
<p>理解するためには、頭を使わなければならない。しかし、頭だけでなく、目、耳、口、手も使わなくてはいけない。 1問1問、電卓のキーをたたいて問題を解くことが大事です。コツコツと</p>	

授 業 の 明 細

回	授業内容	到達目標	自学自習の内容 (予習・復習)
1	はじめに 物質の分離	物質の分類ができる	
2	単体、化合物、元素 原子の構造	原子の構造が理解できる	
3	希ガス元素の電子配置 陽イオン	原子が安定な状態になるなり方が理解できる 陽イオンとはどのようなものが理解できる	
4	陰イオン イオン結合	陰イオンとはどのようなものが理解できる イオン結合とはどのようなものが理解できる	
5	イオン結合でできた物質の表し方 周期表	周期表の特徴が理解できる	
6	共有結合 金属結合	共有結合とはどのようなものが理解できる	
7	前期中間試験		
8	前期中間試験の解説 原子量、分子量、式量	式量とはどのようなものが理解できる	
9	演習		
10	molと個数の関係 演習	molと個数の間の計算ができる	
11	演習		
12	molと質量の関係 演習	molと質量の間の計算ができる	
13	molと体積の関係 演習	molと体積の間の計算ができる	
14	演習		
前期末試験			
15	前期末試験の解説		
総 授 業 時 間 数			30 時間